

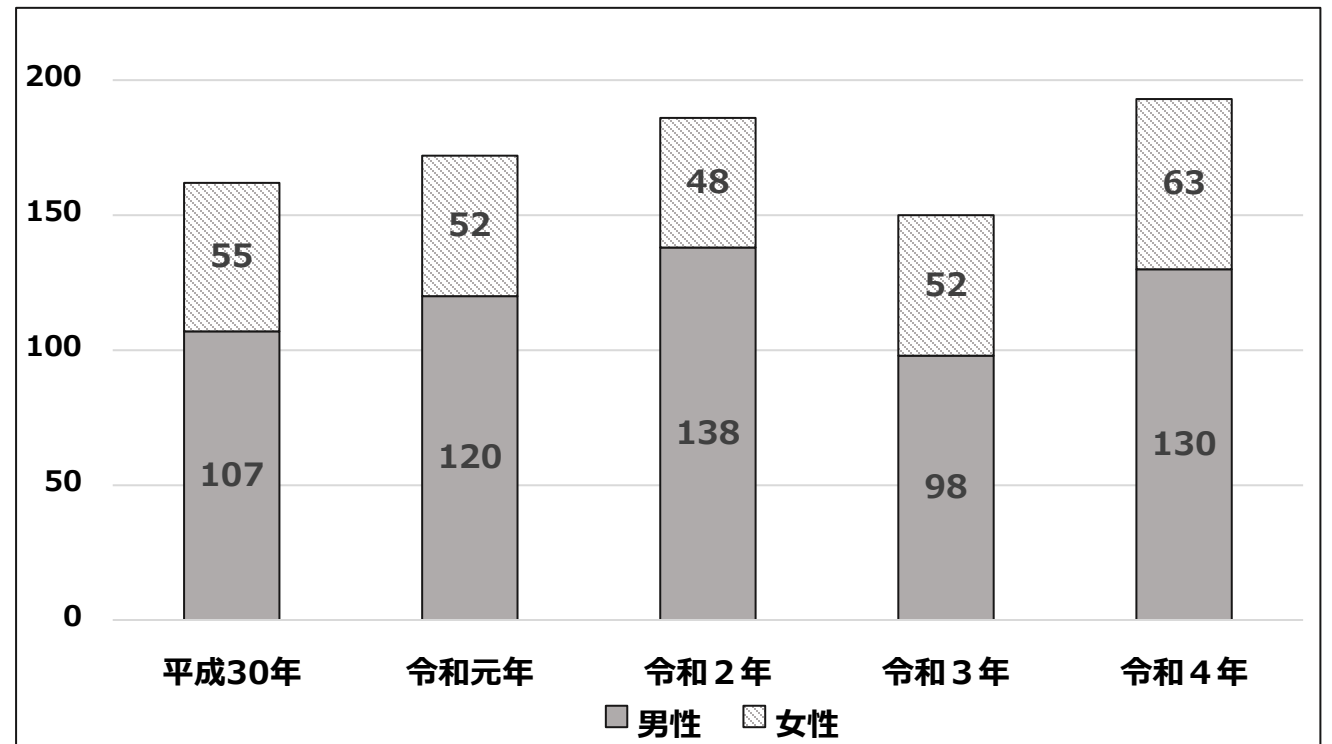
令和4年中の石川県内における自殺者数について

1 自殺者数

令和4年中の石川県内の自殺者数は193人で、前年に比べ43人（28.7%）増加しています。性別では、男性が130人（67.4%）、女性が63人（32.6%）となっています。

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
男性	107	120	138	98	130
女性	55	52	48	52	63
合計	162	172	186	150	193

(人)

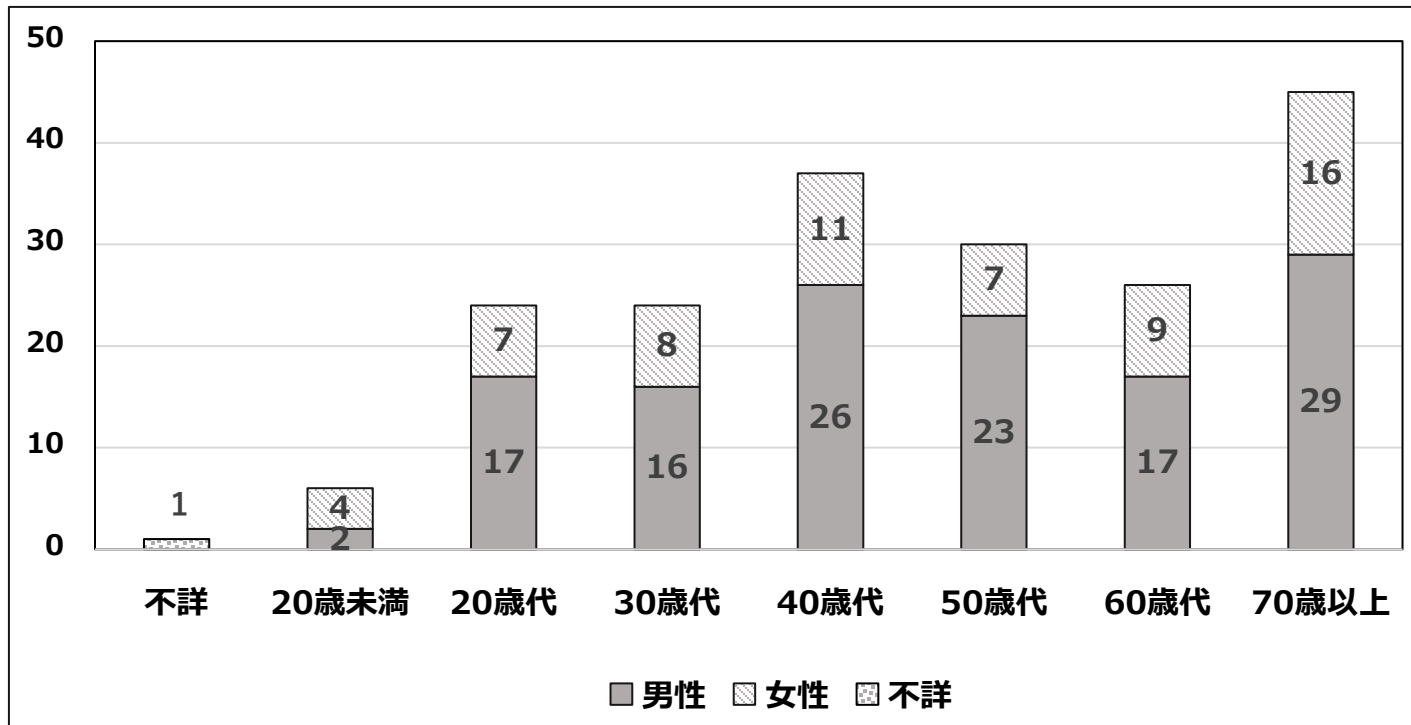


2 男女別、年齢階級別自殺者数

「70歳以上」が45人で全体の23.3%を占め、次いで「40歳代」が37人（19.2%）、「50歳代」が30人（15.5%）となっています。

	不詳	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
男性		2	17	16	26	23	17	29
女性		4	7	8	11	7	9	16
不詳	1							
合計	1	6	24	24	37	30	26	45

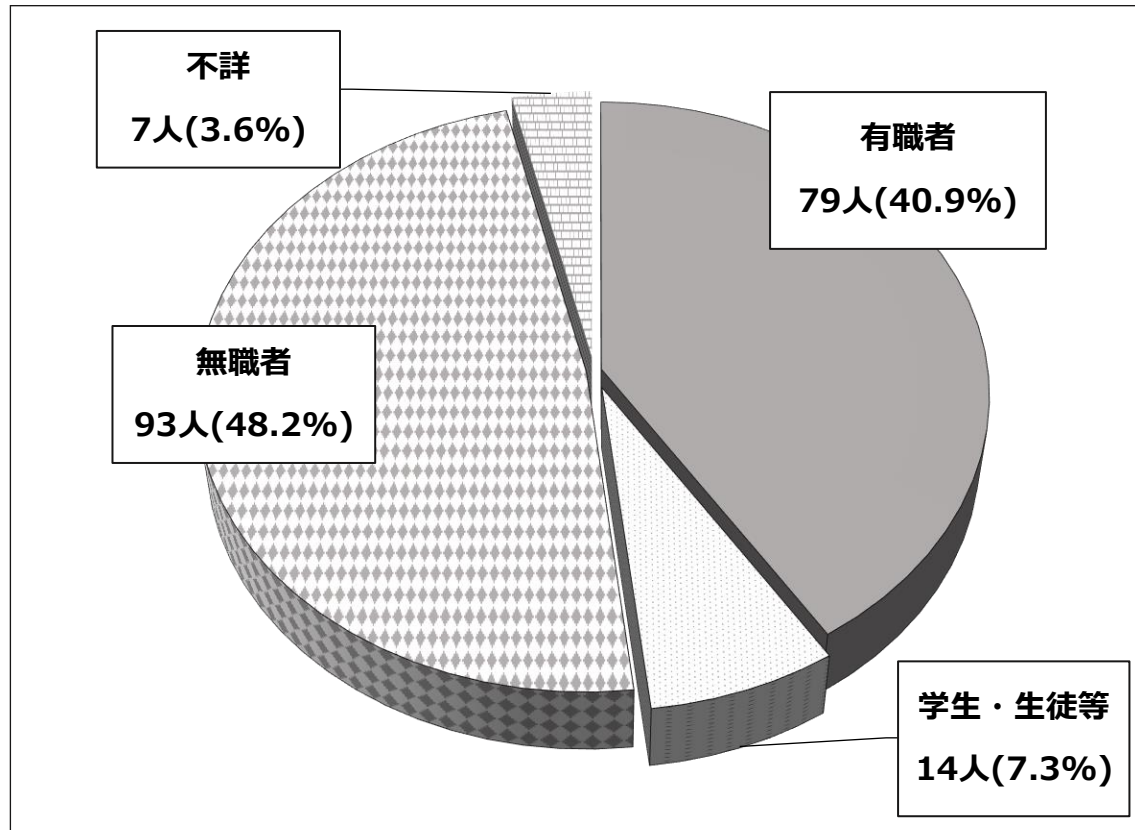
(人)



3 職業別自殺者数

「無職者」が93人で全体の48.2%を占め、次いで「有職者」が79人（40.9%）、「学生・生徒等」が14人（7.3%）となっています。

有職者	学生・生徒等	無職者	不詳
79	14	93	7

 (人)

4 原因・動機別自殺者数

原因・動機は、健康問題が72人、次いで「経済・生活問題」が29人、「家庭問題」が21人となっています。
(注) 自殺の多くは多様かつ複合的な原因及び背景を有しており、様々な要因が連鎖する中で起きています。
(注) 遺書等の自殺を裏付ける資料により明らかに推定できる原因・動機を、自殺者一人につき3つまで計上可能としています。

家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	交際問題	学校問題	その他	不詳
21	72	29	18	8	6	2	76

 (人)